

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業点検・評価調書

4-IV-13

4-IV
-13

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上	
	節	IVホスピタリティの向上		事業主体	佐渡観光交流機構
		事業(施策)名	13 飲食店・土産物店の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組		関連団体
事業実施期間	H28～R4				
事業概要	【事業目的】	○多様な来訪者への対応に向けて、飲食店・土産物店でのホスピタリティの向上を図る。			
	【事業内容】	○飲食店・土産物店の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。			
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●外国人観光客へのホスピタリティ向上のため、飲食店・お土産店を対象とした中国語出前講座や英語出前講座を開催する。			
	【30年度実績】	●旅館・案内所・施設を対象とした英語講座(全20回・参加者12名)を開催し、外国人観光客への対応について研修を行った。 ●観光施設・ガイド(通訳案内士)を対象に、インバウンド客への対応研修を実施した。(2回開催)			
課題・今後の取組	【課題】	●外国人観光客への観光情報提供が不足している。			
	【今後の取組】	●H30に「新潟・佐渡観光圏」事業で実施したトリップアドバイザー導入セミナーを次年度も開催し、ユーザーの口コミや施設の情報のインターネット掲載を推進していく。 ●旅館・観光施設・ガイドを対象に、インバウンド客への対応研修を実施する。			
事業評価	【事業の達成度】	計画どおり目標を達成できたことからBとした。			
	【事業実施の効果】	[a ● b ● c]			
	【総合評価】	[A ● B ● C]			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。